

月刊

セイノウ インサツ

vol.1

最近のおしごと

MY FAVORITE GIFU

～やっぱり岐阜が好き～



月刊セイノウインサツとは…明治30年創業の総合印刷会社「西濃印刷株式会社」が発行するニュースレター。
手掛けた仕事の裏側や個性豊かなスタッフの素顔をお届けします。

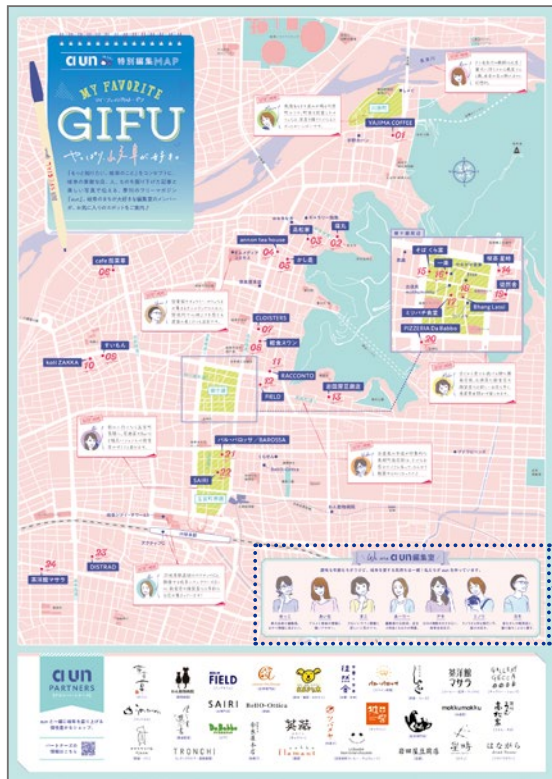
最近の
おしごと

aun 特別編集マップ

MY FAVORITE GIFU

～やっぱり岐阜が好き～

2020年6月25日発行
B3カラー 両面印刷



この企画を考えた経緯と制作者の想い

私たちは岐阜の魅力を発信する『aun』という情報誌を年4回発行していますが、コロナ禍により遠方への取材や撮影が難しく、6月末に発行を予定していた夏号を休刊することにしました。しかし、**厳しい状況にある飲食店や雑貨店に対して「少しでも力になりたい」という想いから、マガジンという枠にとらわれず、何かできることはないのだろうかと考えました。**

そこで、**岐阜市のまちなかを中心にディープな岐阜の魅力を紹介してきたaunらしく、まちなかにフォーカスしたaun特別編集マップを企画。**できる限り多くのお店をご紹介しつつ、まちを歩きながらでも持ち運びがしやすいよう、折りたたんで使えるサイズのマップを作りました。また、単なる情報の羅列に

ならないように、スタッフのイラストや一言コメントを添えるなど、楽しく読んでいただけるように随所に工夫を凝らしています。

20年来、冊子という形態をとってきた私たちにとって**初めての試みだったので、試行錯誤の連続でしたが、地域貢献の要素が大きく、やりがいを感じました。**JR岐阜駅に隣接するアクティブGなどの商業施設をはじめ、公共施設や病院、岐阜市内の商店などで配布しています。**ぜひこのマップを手にとっていただき、徐々にでもまちに足を運んでもらえたら嬉しいです。**

ブログでもテイクアウト情報などを発信中！
aun-web.jp



コロナ禍の影響で困っている岐阜市中心部の飲食店や雑貨店などを応援するため、まちなかのお店を紹介するマップを作りました。制作担当者の思いをお届けします。

雑貨	ジェラート
<p>10 koti ZAKKA コティザッカ</p>  <p>コンセプトは「家時間を大切にする女性のための雑貨屋」。築約50年の古民家を改装した空間には、レトロなガラスの小物入れや淡いトーンのアクセサリー、ドライフラワーなど、乙女心をくすぐるアイテムがたくさん並びます。</p> <p>SHOP DATA 岐阜市本郷町3-13 / 11:00～17:00 / 水・木曜定休 / P2台 / ☎058-215-7176 https://ameblo.jp/koti13/</p>	<p>11 GOTŌYA Dolce RACCONTO ゴトヤ</p>  <p>濃厚なミルクアイスにサクサクのパイ生地が入った「バイバイパイ」のほか、旬のフルーツを贅沢に使ったフレーバーなど、日替わりで20種類のジェラートが揃います。素材の美味しさが生きたジェラートは、一度食べたならやみつきに。</p> <p>SHOP DATA 岐阜市美園町2-9 / 10:30～10:20:30 / 不定休 / P36台 / ☎058-265-0115 https://www.racconto.co.jp/</p>

写真も私たちが撮影！

私たちが企画しました！



企画編集グループ 高木 亜希子(左) 森 悠紀子(右)

そもそも aUN って？

2001年に創刊した季刊のフリーマガジン。コンセプトは「もっと知りたい、岐阜のこと」。岐阜市のまちなかをはじめ、岐阜県内全域のすてきなのお店や人々、こだわりのものなどを、丁寧な取材記事と美しい写真で、約20年に渡って紹介しています。配布先は、アクティブG、岐阜シティ・タワー43、岐阜市を中心とした岐阜県内の商店や公共施設、道の駅など。次号77号(6次産業化特集)の発行は2020年9月末頃を予定しています。



Instagram はじめました
@aun_gifu

ぜひ、フォローしてください！

ほかにもこんなことをやっています。



株式会社トーカイ様 Humming (ハミング)

清掃用具の販売やレンタルサービスを行う「リースキン」の会報誌。“伝説の家政婦”タサン志麻さんのレシピなど暮らしの情報が満載。



滋賀県立安土城考古博物館様 信長と光秀の時代

大河ドラマにちなんだ特別展の図録。展示の魅力が伝わるよう、色校正を行い、写真の色味にこだわりました。

色校正って何？

印刷物の仕上がりが想定に近いものになっているか確認するため、実際に使う印刷機、紙、インクを使って行う試し刷りのこと。通称色校。パソコン上や一般的なプリンターの印刷では実際の色合いと異なることが多いため、図録や写真集などイメージの再現性が重要視される印刷物では色校を行っています。

噛めば噛むほど
味が出るスルメ系社員



本社営業部 後藤 啓介

【入社】2009年 【出身】大垣市

【趣味】広島東洋カープの応援

【好きなアーティスト】安全地帯、村下孝蔵



カープグッズも集めています

西濃印刷の営業スタッフをご紹介します
どうも
後藤
です。

vol.1

仕事する上で
欠かせない
モノってなんですか？



六文銭の
扇子

営業先でお世話になった方からいただいたもの。六文銭は真田家の家紋。歴史好きなので嬉しかったです。これを見ると初心を思い出します。

お客様に頼られる
現場主義の営業でありたい。

入社してから名古屋営業所に6年ほど在籍した後、現在は本場で、学校用教材の出版社さんや滋賀エリアを担当しています。仕事で大切にしているのは、直接お客様とお会いすること。最近は営業先に足を運びにくい状況ですが、お互いの人柄が分かると仕事がスムーズになると思いますし、人と会話するのが楽しいというのもあります。食べ歩きが好きなので、営業先で教えていただいたお店でランチをすることも多いです。

社内で「年の割に興味が高い」といじられますが、誰が何と言おうが玉置浩二さんの歌は最高です。今日も代表曲の「田園」を聴いてテンションを上げ、新規開拓に精を出しております。

編集後記

創刊号いかがでしたでしょうか？弊社の取り組みや社員に興味を持っていただく機会になれば幸いです。お客様から「あれ、そろそろもらえるかな」とお声がかかるよう頑張ってまいります。

企画編集グループ 米澤 彰太



〈発行〉  西濃印刷株式会社

本社

〒500-8074 岐阜県岐阜市七軒町15
TEL : 058-263-4101 (代) FAX : 058-263-4104
E-mail : seinou@seinou.co.jp

名古屋営業所

〒451-0073 名古屋市西区浄心本通3-45
TEL : 052-524-5611 (代)
FAX : 052-524-1823

西濃印刷

検索